

万葉のまち 市辺

Ichinobe Machizukuri

第10号
平成21年7月

発行：市辺地区まちづくり協議会 / 東近江市市辺町 2391 市辺コミュニティセンター内
【まち協事務局 IP 電話】050-5802-3392 【コセン IP 電話】050-5801-0203

“このまちで心豊かに住み続けたい” と思える まちづくり

市辺地区まちづくり協議会 平成21年度 新役員、事業計画決定！



壇上 前会長 平尾徳雄氏



起立している方 新会長 向井喜藏氏

市辺地区まちづくり協議会の平成21年度定期総会が、5月28日(木)市辺コミュニティセンターで開催されました。総会には自治会長・副会長、各種団体代表者、賛同者など56人が出席し、昨年度の事業報告と決算報告、役員を選任、事業計画については決定しました。しかし、収支予算については、今日までの経過や経緯の整理、今後のあり方などの詳細説明が不足している等の意見により、総会においては決定されず各種団体代表者などで構成している、まち協の運営委員会へ継続審議となりました。

平成21年度 市辺まち協役員を紹介

- 会 長・・・向井喜藏
- 副 会 長・・・村田欣治 / 高頭勇次
- 事務局長・・・森 耀一
- 会 計・・・山田晴三
- 会計監事・・・谷 磯治 / 深尾伊佐雄



市辺まち協新旧会長あいさつ！！

☆ 就任にあたってご挨拶

真夏の太陽の照りつける日々が続く今日、地区住民の皆様方には益々ご健勝にてお過ごしのことと拝察申し上げます。

この度の当地区のまちづくり協議会の役員改選にあたり不肖、私が重責をお預かりすることとなり、その責任は誠に多大であると考えております。

才能不覚な人間でございますが、地域の各人のご理解とご協力をいただき市辺地区に住んで良かったと思っただけのまちづくりを推進してまいりたいと念願するところでございます。

さて、社会情勢の悪化に伴い当市の財政情勢も非常な状態であり、予算の獲得も大変苦しいところであり、各事業遂行についても苦しさを増すばかりであります。よって、今後地域の皆様方に大変なご心配をおかけすることかと存じますが、前述の意味を十分ご理解いただき、今後の当協議会運営に格段のお力添えを賜りますようかさねてお願い申し上げます。季節柄まだまだ暑い日が続きますが各自お身体を十分ご自愛いただき、この暑さをふっ飛ばすパワーをお出しいただきますことをご祈念申し上げ、ご挨拶といたします。

市辺地区まちづくり協議会 会長 向井喜藏

◇ 退任にあたってご挨拶

2年間、まち協の会長職は、私には過ぎたポストでした。いろいろご迷惑もおかけいたしました。

また、今年の「夏まつり」が取りやめになり、誠に申し訳なく思っています。また、まち協の役員選出が遅れたことなども原因の1つだとも思っています。

リレーのバトンタッチの時に、スローペースしないと、うまくいきません。そういうことだと理解いただければ、ありがたいです。私の考えですが、旧暦の七夕の前後の日曜日に「七夕まつり」を計画した方が天気も安定していて良いと思います。大きな竹にたくさんの短冊をつけた姿は、すがすがしいものです。

まち協の会長はバトンタッチをしましたが賛同する者として広報の仕事を行います。まち協は趣味や特技を生かしてボランティア活動するところです。今後できるだけ多くの方が賛同者になっていただき、まちづくりを盛りたて「このまちで心豊かに住み続けたい」と思えるまちづくりに多くの方が参加していただけることを願っています。至らない私を支えて下さいました方々ありがとうございました。

市辺地区まちづくり協議会 前会長 平尾徳雄

運営委員会で、収支予算や各部会の部会長、副部会長が決定されました。

6月21日(日)市辺コミュニティセンターで、市辺まち協の運営委員会が開催されました。運営委員会には各種団体代表者など32人が出席し、5月に開催された総会からの継続審議となっていた平成21年度収支予算が決定されました。予算については各種団体代表者から活発な意見をいただき、当初からの提案していた収支予算から変更されて決定いたしました。また、平成21年度市辺地区まち協の各専門部会の部会長、副部会長も併せて運営委員会で決定されました。

平成 21 年度事業計画

万葉のまち市辺で、心豊かに住み続けたいまちを目標に地区内自治会、各種団体や個人の有志が連携してまちづくりをすすめます。また、昨年度から、まちづくり計画策定プロジェクトチームを発足し、今年度にまちづくり計画を策定します。

地区まちづくり計画の策定

地区事業の取り組み

・運動会、秋祭りと文化祭・・・共催

体育・健康のまちづくり事業

歴史・文化のまちづくり事業

安心と安全のまちづくり事業

地球にやさしい環境のまちづくり事業

広報紙によるまち協の情報発信

先進地視察研修（まちづくりについての勉強会）

新たな人材発掘と身近な仲間づくり

組織体制・事務局体制の充実

平成 21 年度収支予算

収入の部

交付金（東近江市）	1,940,000円
補助金（地区自治連）	50,000円
繰越金	9,890円
雑入（預金利息、参加費等）	10,110円
収入合計	2,010,000円

支出の部

事務費	400,000円
会議費	30,000円
広報費	90,000円
事業費（運動会、秋祭り・文化祭、計画策定、各専門部）	1,150,000円
負担金（東近江市内まち協連絡会）	10,000円
研修費	60,000円
積立金	240,000円
予備費	30,000円
支出合計	2,010,000円

平成 21 年度市辺まち協各部会の部会長、副部会長の紹介

体育部会	部会長	村田武司	副部会長	北川貞男
文化部会	部会長	村田利子	副部会長	今井 肇
防災部会	部会長	島川 浩	副部会長	中井康秀
環境部会	部会長	小西恵美子	副部会長	堤 昭廣
広報部会	部会長	川元 涉	副部会長	森 康一



こんにちは むらさきです その1（シリーズ全3回）



紫草と書いてむらさきと読みます。むらさきは東近江市の花です。

でも、むらさきがどんな花か知っている人は少ないでしょう。

今、市辺コミュニティセンターの玄関に置いてあるのがむらさきです。もう花は散り種ができかけています。昔むらさきは蒲生野には、いっぱい咲いていました。今は自然には咲いていません、絶滅危惧種と言われ放っておくとなくなってしまう植物です。八日市南高校で苗を作り何人かの人が栽培しています。どのような栽培方法で育てればいいのか研究中です。万葉の時代1400年位前と今の気温は、4度くらい高くなっています、どうすれば、むらさきがすくすく育つでしょうか。市辺地区まちづくり協議会でも栽培に取り組みればと思います。

（平尾徳雄）

写真はアイスノンで冷やして育てているむらさきです 7/20

「市辺地区まちづくり計画」の策定に向けて

市辺地区まち協では、自分の住む地域の将来に向けたまちづくり基本計画を策定する目的で、今年1月27日に計画策定プロジェクトチーム（メンバー14名）が発足し7月末までの間、9回の会合をかさね市辺地区内の課題等の現状把握の一環として、地区内住民さんの中から年代別に無作為抽出した593名の方に住民アンケートをお願いし、380名（64%）の回答をいただきました。

その後、プロジェクトチームで取りまとめ、このたび「地区内住民アンケート結果概要版」を各戸に配布いたしますので、市辺地区の現状の一端を読み取っていただければと思います。また、プロジェクトチームのメンバーによる市辺地区内の「まち歩き」や市辺地区各種団体（12団体）との意見交換会も終了し、これからは、課題整理等を行う段階を経て計画立案をし、年内には計画の全容を発表できるよう目指しています。今後とも皆様のご意見、ご協力をお願い申し上げます。

市辺地区まちづくり協議会
まちづくり計画策定プロジェクトチーム
サブリーダー 今井 肇

各種団体との意見交換会の様子



まちづくり賛同者募集

あなたも、ぜひ まちづくりに参画を！

より住み良い市辺地区にするために必要なことは何なのかを考え、汗をかいて前向きに行動します。様々な活動を通じて多くの意見を参考にして、時には遊びの要素を取り入れながら、だれでも、いつでも、どこにでも気軽に参画でき、親しめる「まちづくり協議会」を目指します。 問合せ：まちづくり協議会事務所まで

IP電話 050-5802-3392

編集後記

平成21年度の市辺まち協がスタートしました。新役員の下、新メンバーを加え活発な活動内容をより多くの人に知って貰う一助になればとの思いです。今年は市辺まち協ホームページの立上げを検討しています。経験者がおられると大変助かりますので事務局まで連絡をお願いします。(W)